

議会だよりは市民のみさんと
議会をつなぐ「かけはし」です
ぜひ御一読を



かつなりくん

かりや

K

市議会

だより

〈第150号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例を制定し「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

地域を守る!日頃の訓練の成果を発揮します!

大雨の中、消防団員が躍動～第36回刈谷市消防操法競技会～



優勝した第11分団(小垣江新田地区)

※県大会(7月蒲郡市)には、本市を代表して第11分団(小垣江新田地区)が出場!!

市民に開かれ、信頼される 議会を推進した4年間

(関連7ページ)

主な記事	ページ
議決した議案	2～3
一般質問	4～6
議会を振り返る	7
新議員決まる	8

6月定例会のあらまし

この定例会は5月29日に招集され、会期20日間で6月17日に閉会しました。今回は議案など17件が提出されました。

主な議案は、刈谷市国民健康保険条例の一部改正についてなどです。

◆5月29日～31日 本会議

(議案の大綱説明、一般質問) 市長から提出された議案の大綱についての説明を受けた後、15名の議員により31項目について一般質問が行われました。

◆31日 本会議

(議案説明・審議、委員会付託) 刈谷市土地開発公社経営状況などの報告を受けるほか、監査委員の選任について同意するなりました。

その後、刈谷市手数料条例の一部改正など7議案の説明を受け、関係する委員会で審査することとしました。

次に、令和元年度補正予算関係2議案について説明を受けた後、予算審査特別委員会を設置して審査することとしました。

★傍聴をお待ちしています★

※8月臨時会の開催予定※

8月5日(月) 本会議

※9月定例会の開催予定※

8月21日(水) 議会運営委員会(運営を協議)

9月4日(水) 本会議(開会、一般質問など)

5日(木) 本会議(一般質問など)

6日(金) 本会議(一般質問、議案説明など)

決算審査特別委員会・予算審査特別委員会

10日(火) 企画総務委員会

11日(水) 福祉産業委員会

12日(木) 建設委員会

13日(金) 市民文教委員会

25日(水) 決算審査特別委員会・予算審査特別委員会

議会運営委員会(運営を協議)

26日(木) 本会議(委員長報告・採決など)

各会議は10時から17時まで(進行状況などにより、変更する場合があります)。

傍聴の際は、当日次の受付へ。

本会議：市役所10階、傍聴受付

委員会：市役所9階、議会事務局受付

○託児を希望される方へ(生後6か月以上の未就学児、先着順)

臨時保育室「カンガルールーム」をご利用いただけます。

傍聴希望日の3日前までに議会事務局までご連絡ください。

○手話通訳・要約筆記を希望される方へ

傍聴希望日の1週間前までに議会事務局までご連絡ください。

○一般質問KATCH放送(地上デジタル11チャンネル)

9月6日(金)、10日(火)、13日(金)でいずれも18時から。詳しくはチャンネルガイドをご覧ください。

◆31日 予算審査特別委員会
予算議案は各分科会を設置して審査することとしました。

◆6月4日～7日 委員会審査
議案や陳情が審査され、委員会での採決が行われました。

◆14日 予算審査特別委員会
分科会での審査の経過と結果が報告され、予算議案の採決が行われました。

◆17日 本会議(採決)

各委員長から、委員会での審査の経過と結果が報告されました。一部の議案について、反対意見がありました。採決の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

次に、議員提出議案第2号刈谷市議会会議規則の一部改正が追加上程され、原案のとおり可決されました。

6月定例会での傍聴者数は延べ70人です。



※QRコードは
デンソーウェブの
登録商標です

主な議案

6月定例会

(要約して掲載しています)

報告案件

■平成30年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて
継続費とは、数年度にわたり予算を支出するもので、完了までに期間を要する事業に適用し

ます。
経費の総額や年割額はあらかじめ決められています。事業の進行状況により、順次繰り越して支出します。

- ・都市計画道路7・4・555刈谷駅前線道路新設改良事業
- ・住吉幼稚園移転新築事業

継続費の総額
17億9,550万3千円
令和元年度への繰越額
3億4,759万7千円

■平成30年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて
繰越明許費とは、天候不順、交渉の不調などにより事業の完了が遅れた場合、翌年度に限り予算を繰り越して支出できるものです。

- ・議場等設備更新事業
- ・市役所第2駐車場整備事業
- ・屋外環境整備事業
- ・市道01-4号線他道路新設改良事業
- ・準用河川草野川改修事業
- ・都市交通計画調査推進事業
- ・市営住宅外部整備事業
- ・校舎等改修事業
- ・北部生涯学習センター施設改修事業
- ・井ヶ谷幼稚園大規模改造事業

繰越総額
21億4,264万4千円
など24件

単行議案

■工事請負契約の締結について
(仮称)刈谷スマートIC整備工事(橋りょう上部工)

契約工期は、令和2年9月30日までである。

岩ヶ池公園利用者への影響は、

本工事は、岩ヶ池公園第1駐車場の一部を施工ヤードとする計画としているため、一時的に駐車台数が減少するなどの制限がかかる。これについては、

昨年度、事前の対策として、第1駐車場の拡張や仮設駐車場の整備により不足する駐車台数を確保している。

■工事請負契約の締結について
(仮称)野田市民館建設(建築工事)

工事開始と竣工時期は、

工事は7月に着工し、竣工は来年3月を予定している。

建設予定地の西側には交通量の多い市道がある。多くの市民が安全に市民館に通うための取り組みは、

市民館西側の市道に沿って、市民館敷地内に幅約2メートルの歩道を設ける。



野田市民館
(イメージパース)

条例議案

■刈谷市税条例等の一部改正について
ふるさと納税についての改正内容は、

一部の地方公共団体において寄附に対する返礼品競争が過熱し、ふるさと納税制度の趣旨を歪めるような状況が見られている。そこで、本来のふるさと納税制度の趣旨に立ち返るため、返礼品の産地や返礼割合など一定の基準に適合する地方公共団体を総務大臣が指定し、その地方公共団体に対する寄附金のみをふるさと納税制度の対象とするものである。

その他、法人市民税が国に召し上げられてしまっているため反対などの意見がありました。

■刈谷市介護保険条例の一部改正について

上位法となる介護保険法施行令の改正の意図は、

本年10月に消費税引き上げが予定されている中、今後とも保険料の水準が上昇することが見込まれるため、所得の低い方の負担を軽減するよう実施されるものである。

改正後の保険料額の根拠は、

今回の改正では、第1段階から第3段階の保険料率について、一定の範囲内で市町村の



所得に応じて
介護保険料の負担を軽減

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の各分科会で審査されました。

6月14日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について、各分科会委員長より報告を受け、17日の本会議においていずれも原案のとおり可決されました。

補正する額(一般会計)
▲7,391万9千円

補正後の予算(一般会計)
580億2,608万1千円

補正後の予算総額(全会計)
919億3,975万8千円

【主な事業】
プレミアム付商品券事業

子育て世帯及び住民税非課税者に対して、プレミアム付商品券を販売することで、市内における消費を喚起します。

商品券の販売単位は、1冊5,000円の商品券を4,000円で販売し、1枚当たりの額は500円で10枚ワンセットである。

今後のスケジュールは、

9月中旬に、住民税非課税者で購入資格審査が終了した方と、平成28年4月2日から令和元年6月1日までに出生した子どもがいる子育て世帯に購入引換券を郵送する。商品券の販売は原則土日と祝日を除く10月1日から令和2年2月28日までで、利用は10月1日から令和2年3月31日までを予定している。

未婚の児童扶養手当受給者臨時給付金支給事業

未婚の児童扶養手当受給者に、未婚の児童扶養手当受給者に対して、臨時給付金を支給することで、未婚のひとり親家庭を

支援します。

事業概要は、
令和元年10月31日を基準日とし、同年11月分の児童扶養手当の支給を受ける資格のある父または母のうち、過去に法律婚をしたことがない方に対し、

児童の人数に関わらず1万7,500円を支給するものである。

陳情の結果

今回市民の皆さん等から提出された陳情8件は、関係する委員会でも採択となりました。

公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情

住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情

地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

沖縄県民の民意を真摯に受け止め、地方自治を尊重し、辺野古の新基地など米軍基地建設の中止を求める意見書の提出を求める陳情

消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書の提出を求める陳情

最低賃金の引上げ、全国一律最低賃金制の確立を求める意見書の提出を求める陳情

すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出を求める陳情

保育士の人材定着・確保のため、職員配置基準と公定価格を抜本的に改善し、大幅増員と賃金の引き上げを求める意見書の提出を求める陳情

軽減対象世帯の所得基準額を拡大

判断により引き下げることができ、本市は、引き下げできる最大幅を適用し、それぞれの保険料額を定めたものである。

刈谷市国民健康保険条例の一部改正について

上位法である地方税法施行令の一部改正の意図は、

所得に応じた負担の公平性の確保を推進するため、課税限度額を改正するものである。また、軽減対象世帯所得基準額の引き上げは、5割軽減と2割軽減の対象世帯について、所得水準の全体的な上昇により軽減対象から外れてしまうことがないよう、低所得者層の負担軽減を図る観点から基準額を拡大するものである。

改正による市への影響額は、

平成31年4月1日時点での世帯状況と、平成30年度の課税所得をもとに試算をすると、年間約956万円の増収になる見込みである。また、軽減対象世帯の判定所得基準額の引き上げによる本市の影響額は、同様の基準で試算をすると、年間約226万円の減収になる見込みである。

一般質問

市政のつとを問う

この定例会では5月29日・30日・31日の3日間で、15人が登壇し31項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目（発言順）

（※）：掲載した項目

- 中嶋 祥元 議員 ※1 小垣江安城線の駐停車車両について
- 新 健治 議員 ※2 地域安全力の向上について
- 新 村 健治 議員 ※1 通学路と生活道路の安全対策について
- 白 土 美恵子 議員 ※2 市内巡回バスのさらなる拡充について
- 山 本 シモ子 議員 ※3 マイキープラットフォーム構想について
- 山 本 シモ子 議員 ※1 認知症対策について
- 山 本 シモ子 議員 ※2 「乳児園」への保育の大改善について
- 野 村 武文 議員 ※1 学校給食費無料化実施について
- 上 田 昌哉 議員 ※4 市民のくらしの応援施策について
- 上 田 昌哉 議員 ※1 憲法と地方自治法を堅持した平和行政について
- 野 村 武文 議員 ※2 高齢化社会における「買い物難民」について
- 野 村 武文 議員 ※1 グローバル化の公金運用について
- 加 藤 賢次 議員 ※3 「お城50億円」の別の使い道について
- 加 藤 賢次 議員 ※1 刈谷城築城の白紙撤回について
- 蜂 須 賀 信明 議員 ※2 文化・芸術の普及と振興について
- 佐 原 充 議員 ※1 16年間の市政について
- 鈴 木 浩二 議員 ※1 子ども達が楽しく学べる教育行政について
- 鈴 木 浩二 議員 ※2 屋外照明のLED化とスマートライティングについて
- 渡 邊 妙美 議員 ※1 交通安全に関する諸問題について
- 渡 邊 妙美 議員 ※2 かけがえない子ども達について
- 山 内 智彦 議員 ※1 各分野で活躍している刈谷の皆さんについて
- 山 内 智彦 議員 ※2 市長のこれまでの功績と今後に残す課題について
- 星 野 雅春 議員 ※1 大津市などに観る子どもたちの交通安全対策について
- 星 野 雅春 議員 ※2 住み続けたいまち「刈谷市」に向けて
- 新 海 真規 議員 ※2 外国人との共生について
- 新 海 真規 議員 ※1 消費増税について
- 新 海 真規 議員 ※3 市道2-485号線について
- 新 海 真規 議員 ※2 インターlockingの施工について
- 新 海 真規 議員 ※1 交通安全について

すべての質問・答弁がホームページから映像でご覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。

中嶋 祥元 議員

交通量の増加が見込まれる依佐美地区に道の駅等の設置を

—現在は設置の考えはないが、調整も含めて調査研究していく—

問 県道小垣江安城線は駐停車車両が多く危険であるが、その認識はあるか。

答 時間帯によって、大型車の停車により1車線をふさいでしまい、通行の妨げになっている状況は認識している。

問 依佐美工業団地建設や国道23号との接続等により、交通量の増加が見込まれる。増加台数の想定は。

答 工業団地は令和4年4月に引き渡し予定であり、増加する交通量は1日約1,200台と見込んでいる。また、県道小

問 現在、通学路及び学校区内に危険箇所は何カ所あるか。また、その対策は。

答 平成30年度に、小中学校、幼稚園等で実施した危険箇所調査で97カ所の改善要望があり、そのうち対策が必要と判断した箇所は43カ所であった。庁内の関係部署や警察などの関係機関合同で対策方法を協議し、転落防止柵の設置やカラー舗装などの安全対策を順次実施している。

問 ゾーン30は生活道路における歩行者等の安全な通行の確保を目的としているが、この区

答 ゾーン30は生活道路における歩行者等の安全な通行の確保を目的としているが、この区

白土 美恵子 議員

アピアランスケア支援としてウィッグ購入費用の助成を

—県や近隣市等の動向を注視しつつ、調査研究をしていく—

問 アピアランスケアとは、抗がん剤等の副作用による脱毛、爪や皮膚の変化などの外見の変化がもたらす患者のストレスを軽減するケアである。本市におけるアピアランスケアの実

答 アピアランスケアとは、抗がん剤等の副作用による脱毛、爪や皮膚の変化などの外見の変化がもたらす患者のストレスを軽減するケアである。本市

問 現在、通学路及び学校区内に危険箇所は何カ所あるか。また、その対策は。

答 平成30年度に、小中学校、幼稚園等で実施した危険箇所調査で97カ所の改善要望があり、そのうち対策が必要と判断した箇所は43カ所であった。庁内の関係部署や警察などの関係機関合同で対策方法を協議し、転落防止柵の設置やカラー舗装などの安全対策を順次実施している。

問 ゾーン30は生活道路における歩行者等の安全な通行の確保を目的としているが、この区

答 ゾーン30は生活道路における歩行者等の安全な通行の確保を目的としているが、この区

山本 シモ子 議員

学校給食費の無償化で安全な給食の提供を

—学校給食法に従い、食材費は保護者に負担していただく—

問 子育て中、いつも大切にしていた食事で、食品添加物の影響に心を砕いてきた。学校給食における食品添加物の精査はどのように行っているのか。

答 加工品は、給食食材の入札の際、業者に原材料配合表の添付を義務づけており、物資選定の際には、提出された原材料配合表を栄養士が確認し、より添加物の少ないものを選定するように努めている。

問 学校給食費の無償化を何度も提案してきた。憲法で義務教育は無償としている立場から、

答 学校給食費の無償化を何度も提案してきた。憲法で義務教育は無償としている立場から、

も無料で専門の看護師等による面談もしくは電話での相談が受けられる。

問 本市による今後の支援は。

答 信頼できる情報を得ることができ、また、必要時、相談もできる「がん相談支援センター」について、今後さらに広く周知する必要があると考えている。

問 名古屋市では4月からがん患者のウィッグ購入費用の助成を始めている。本市での助成予定は。

答 ウィッグの必要性を認識

問 子育て中、いつも大切にしていた食事で、食品添加物の影響に心を砕いてきた。学校給食における食品添加物の精査はどのように行っているのか。

答 加工品は、給食食材の入札の際、業者に原材料配合表の添付を義務づけており、物資選定の際には、提出された原材料配合表を栄養士が確認し、より添加物の少ないものを選定するように努めている。

問 学校給食費の無償化を何度も提案してきた。憲法で義務教育は無償としている立場から、

答 学校給食費の無償化を何度も提案してきた。憲法で義務教育は無償としている立場から、

問 刈谷市において、買い物難民をどのように捉えているか。

答 昨今の高齢者人口の増加に伴い、単身の高齢者や、高齢者のみの世帯も増加しており、日常の買い物に不自由を感じている方がおみえになることは、認識している。

問 市内では移動スーパーが

答 市内では移動スーパーが



「がん相談支援センター」でぜひご相談を

している。購入費用の助成については、県や近隣市等の動向を注視しつつ、調査研究をしていく。

るため、自宅の周辺などで販売を行っており、市民生活の支援につながっていると考えている。

野村 武文 議員

国民健康保険税の一人当たり1万円引き下げの実施を
—既に法定外繰り入れを実施しており、引き下げは考えていない—

問 子ども医療費を18歳まで無料にする考えはあるか。

答 18歳までの医療費を無料にした場合、市の財政負担の増加に加え、無料化による受診回数が増加する心配もあり、無料化は考えていない。

問 国民健康保険税について一人当たり1万円の引き下げをお願いしてきた。改めて実施してもらえないのかお尋ねしたい。

答 平成29年度には、2億5千万円の繰り入れを実施しており、既に保険者1人当たり概ね1万円の法定外繰り入れを実施している。また、国は段階的に法定外繰り入れを削減するべきとしており、法定外繰り入れを増額し、保険税を引き下げることとは考えていない。

問 国民健康保険税について一人当たり1万円の引き下げをお願いしてきた。改めて実施してもらえないのかお尋ねしたい。

加藤 賢次 議員

駅ピアノなどを設置し、文化・芸術の普及と振興を
—管理方法など課題もあり、可能かどうかを含め調査研究する—

問 国外では、駅にピアノを設置し、子供や大人、中にはプロも演奏することがあるようだ。

答 弾き出すと自然に周りに人が集まり和やかな雰囲気がつくり出される。国内でピアノを設置している具体的な事例はあるか。

答 新幹線浜松駅構内の企業展示ブースに置かれたものがあるほか、横浜市営地下鉄内駅に12月に設置した例がある。駅以外では、東京都庁に「都庁おもいでピアノ」があり、今年4月に設置したものがある。



文化・芸術にふれられる市役所フロアコンサートを開催

問 産業文化都市を標榜する



18歳までの医療費無料化を

らかの補助等はできないか。

（主な答弁者・・・福祉健康部長）

問 待機児童解消のためには、公設公営の保育園が必要である。保育園を1園建設するにはどのくらいの費用が必要になるのか。

答 最近建て替えを行った富士松北保育園を例にすると、定員170人規模の保育園を建設する場合、用地取得費等を除く建物の建設に係る費用として約6億4千万円が必要になる。

問 不安を感じて学校に登校することが難しい児童生徒と、決められた時間に登校することが難しい児童生徒では対応が異なるため、その子の実態に合わせた支援を行っている。不登校の児童生徒が教室に入れない場合は、帰宅せざるを得ない環境を改善するねらいで、今後は、

佐原 充恭 議員

屋外照明類の迅速なLED化を
—省電力化、防犯機能向上、駅周辺のにぎわい創出に取り組む—

問 防犯灯以外の道路照明類の数は2,706基で、そのうちLEDは118基、LED化率は4.4%である。また、公園の屋外照明灯は、1,043基、屋外トイレ照明は、161カ所あるが、LED化率は、1.5%にとどまる。今後、LED化をどのように進めていく予定か。

答 故障等により照明器具の取りかえが必要となった箇所からLED照明にしている。今後は、できる限り早い時期にLED化を完了できるよう検討していく。公園の照明も同様に取り組む。

問 産業界文化都市を標榜する

問 産業界文化都市を標榜する

刈谷も、駅ピアノやストリートピアノの設置をしようか。

蜂須賀 信明 議員

子どもたちが楽しく学べる教育行政の推進を
—子どもたちが元気に楽しく通える学校づくりに全力を尽くす—

問 現場の教師がいち早く不登校児童生徒の予兆に気付き、早期対応することで不登校の予防が少しでも確認できると思うが、不登校児童生徒への支援策についての所見は。

答 不安を感じて学校に登校することが難しい児童生徒と、決められた時間に登校することが難しい児童生徒では対応が異なるため、その子の実態に合わせた支援を行っている。不登校の児童生徒が教室に入れない場合は、帰宅せざるを得ない環境を改善するねらいで、今後は、

た、ピアノは相当の音量が出るものであり、駅などの多くの人

（主な答弁者・・・教育部長）

問 中学校を中心に、教室に入れない子どもたちが学習する、あるいは、本を読むなどして安心して過ごすことができる空間を校内に開設することを検討しているか。

問 小学校高学年と中学校を対象に子どもの心理状況や学級集団の状況を把握する検査を実施しているが、小学校低学年においても検査が適切に活用できるか、実施に向け検討しているか。

答 様々な問題の低年齢化が進んでおり、小学校低学年においても検査が適切に活用できるか、実施に向け検討している。

（主な答弁者・・・建設部長）

問 道路照明類等のLED化を進めます



道路照明類等のLED化を進めます

今後の施設更新時には、駅南口のみなくなる広場ステージのイルミネーションとの相乗効果

鈴木 浩二 議員

地域防犯パトロールで使用する車両の安全装備の充実を
—車種や安全装置の充実も含め、車両の更新を検討する—

問 最近の高齢者の運転ミスによる事故報道を見ると、パトロール車両の安全装置の充実は必須であるが、装着状況はどのようか。

答 市保有のパトロール車両は7台あり、いずれもエアバッグは装着されているが、自動ブレーキ等の安全装置は装着されていない。

問 早期の更新や安全装置の充実に向けた市の考えは。

渡邊 妙美 議員

かけがえない子どもたちを育むまちづくりを
—学校、地域、家庭が協力し取り組むことが必要—

問 子どもは宝物である。しかし、虐待により命が奪われる事件が後を絶たない。学校での虐待の認知やその疑いがある子どもへの本市の対応は。

答 あざの発見などにより子どもから虐待の訴えがあった場合、複数の職員で丁寧に聞き取り、事実を確認する。その中で虐待を認知した場合は、児童相談センター等に情報提供をする。その後、虐待があった家庭については、関係諸機関等と定期的に連絡を取り合い、家庭状況を把握するよう情報共有に努めている。また、当該児童生徒が欠席した場合は家庭訪問をし、その子の顔を見て確認をしている。

問 子どもたちの自殺防止に向けた本市の取り組みは。

答 県の自殺予防啓発リーフ

果が得られる駅前空間形成に取り組みたい。駅北口は再開発の中で検討していく。

（主な答弁者・・・市民活動部長）

問 パトロール隊からは、録音したテープで防犯の啓発をするだけでなく、最新の防犯情報を地域住民へ伝えるため、マイクを設置してほしいとの声がある。パトロール車両へのマイク設置に対する考えは。

答 最新犯罪情勢や各地区での犯罪発生状況に応じた啓発をするためのマイク使用は効果的と考えられるため、各車両でマイクが使用できるよう検討する。

問 子どもは宝物である。しかし、虐待により命が奪われる事件が後を絶たない。学校での虐待の認知やその疑いがある子どもへの本市の対応は。

（主な答弁者・・・教育部長）

問 子どもは宝物である。しかし、虐待により命が奪われる事件が後を絶たない。学校での虐待の認知やその疑いがある子どもへの本市の対応は。

答 あざの発見などにより子どもから虐待の訴えがあった場合、複数の職員で丁寧に聞き取り、事実を確認する。その中で虐待を認知した場合は、児童相談センター等に情報提供をする。その後、虐待があった家庭については、関係諸機関等と定期的に連絡を取り合い、家庭状況を把握するよう情報共有に努めている。また、当該児童生徒が欠席した場合は家庭訪問をし、その子の顔を見て確認をしている。

問 子どもたちの自殺防止に向けた本市の取り組みは。

答 県の自殺予防啓発リーフ



県教育委員会発行の自殺予防啓発リーフレット(愛知県HP)

鈴木 絹男 議員 近隣市町との合併の報告を

(主な答弁者・・・市長)

—市民の皆様の理解を得ながら慎重に行わなければならない—

問 3年前、現東浦町長と市長の間で、次期東浦町長選のリーフレット等の選挙公約に刈谷市との合併あるいは近隣市との合併について記載するという、水面下での約束があったはずであるが。

答 話をさせていただいたことは事実である。

問 東浦町長とは、合併に向けて、同じ目的を持って進めるという話になっている。東浦町だけでなく近隣市町との合併について、市長は水面下での努力をされてきた。その市政を次の市長にも継承していかねければならない。今後、新しい市長に交代しても、間違いなく、両市町が合併に向けた働きかけを行っていくのか。

答 合併は大変難しい事柄で

山内 智彦 議員

(主な答弁者・・・市民活動部長)

社会環境変化に地域社会運営の仕組みが追いついていないのでは

—今後も地域力の向上を支援していくことが必要と考える—

問 世代間ギャップはいつの時代にも存在するが、今や社会環境変化のスピードが速すぎる。地域社会の仕組みが近い将来に破綻するのでは危惧している。地域が目指す姿をどう考えるか。

答 地域組織に対して求められる役割が多様化する一方で、住民同士の関係の希薄化、自治会加入率の低下、役員の高齢化、担手不足等の課題があることも事実である。しかしそのような中でも、人と人がつながること、住民一人一人の暮らしや地域を共につくっていく社会が目指すべき姿だと考えている。

問 できるだけ当事者意識を持てる世代にまちづくりの舵取りを委ね、社会の運営システムを変更することが必要では。



地域のことをみんなで一緒に考える住民会議



平成23年3月30日に行われた定住自立圏形成協定調印式

とともに、様々な主体が、相互に協力・連携しやすい環境整備を行うことにより、住民同士の

星野 雅春 議員

(主な答弁者・・・総務部長)

租税条約の住民税免除措置は受益と負担の原則に反しないか

—人的交流等が促進され、文化面や教育面の効果が見込まれる—

問 租税条約とはどういうものか。また、住民税が免除される対象者と適用人数は何人か。

答 租税条約とは、国際的な資金の流動に伴い生じる所得に対する租税に關し、二重課税の回避と脱税の防止を主な目的として国家間で締結される国際条約のことである。個人住民税が免除となる場合と異なる場合があり、免除となる場合も、対象者は国ごとに異なるが、留学生や技能実習生が多く、国での対象とされている。免除措置の適用を受けるには、市に対して租税条約に関する住民税の届出書を提出する必要があるが、平成30年度課税において個人住民税の免除措置を適用している人数は167人である。

問 租税条約において、外国

新海 真規 議員

(主な答弁者・・・建設部長)

2-485号線について環境変化に対応した的確な見直しを

—計画の見直しを視野に検討を行う—

問 銀座4丁目から城町図書館へ向かう市道2-485号線の道路工事について現状は。

答 計画は現道を南側に拡幅し、幅員10メートルで片側歩道の2車線道路とするもので、今年度に排水工事等、来年度以降に電線類の地中化などを行う予定である。

問 計画から既に16年が経過している。地域の状況はかなり変化してきているが、工事計画の見直しを行う考えは。

答 現在の一方通行から相互通行へ変更する計画としていた



租税条約により人的交流の促進を

つながりが強く、地域の課題を自主的な活動で解決できる地域組織となれるよう、支援する。


人は国民健康保険税の非課税対象となるのか。

答 日本が締結している租税条約では、原則として所得税、法人税及び住民税が免除されるが、国民健康保険税については条約における免除の対象となっていないため、外国人も課税対象となっている。


問 この道路は通学路であり計画時より児童も増え、通行禁止を無視する車が後を絶たない。一方通行を継続し安全性を保つ他、両側歩道、自転車通行帯の設置など、環境の変化に対応した計画変更を。

開かれた議会へ

- 市議会ホームページで情報を配信
会議の日程、一般質問の一覧、議員名簿などが掲載されています。また、会議録の検索や一般質問の様子を映像で見ることができます。
- ケーブルテレビKATCHで一般質問を録画放送
- 臨時保育室「カンガールーム」を開設
傍聴の際、事前に託児希望があれば臨時保育室を設置し、お子さんをお預かりします。子育て中でも安心して傍聴することができます。
- 傍聴しやすい環境の整備
議場に大型モニター(98型)を設置、傍聴席にモニターを2台新設しました。











安心して傍聴ください！
市役所8階にあるカンガールーム



迫力ある議会を傍聴ください！
傍聴席に新設されたモニター

公職選挙法で市議会議員は寄附や暑中見舞いを出すことが禁止されています。

禁止されている寄附の主なものは左記のとおりです。

		
本人が出席しない場合の結婚祝	本人が出席しない場合の葬式の香典	葬式等の花輪、供花
		
病気見舞	入学祝 卒業祝	お中元 お歳暮
		
お祭りへの寄附や差入	町内会の集会や旅行などへの寄附や差入	

この4年間の市議会を振り返って

市議会は多様化する行政ニーズに対応し、多くの市民の声を市政に届けました。平成27年8月から令和元年7月までの4年間の活動を報告します。

議会は市民の代表機関



議会は市長の市政運営が適切に行われているかの審議を行い、条例制定などの重要事項を決定するとともに、市民の意思が市政に的確に反映されるよう市長に政策などを提案します。市長はこの決定や提案を受け、市民に行政サービスを提供します。

審議した議案などはこの4年間で434件以上にのぼります。

審議した議案 332件
請願の審議 23件
陳情の審査 62件
可決した意見書 17件

審議した主な施策

- 民間活力を利用した保育所、集合住宅などを備えた複合施設を整備（銀座A B地区）
- 刈谷駅北地区の市有地を活用し、活気にぎわいの創出を図るため、民間事業者が行う優良建築物等に対する補助

一般質問で市政を問う

議会では、一般質問を行い、市政全般についての考え方や方針について質問したり、事務の執行状況についての報告や説明を求めます。

これにより、市政運営を監視する役割を担っています。この4年間で延べ279回登壇し、631項目を質問しました。

質問された主な項目

- 消防団支援、トイレトレーラーの運用、交通安全対策、防災・減災対策、平和行政、地域ねこ活動、認知症施策、障害者支援、刈谷駅周辺の路上喫煙の禁止、農業の現状、依佐美地区拡大市街地整備、銀座A B地区の再開発、刈谷駅北地区の再開発、空き家対策、（仮称）刈谷スマートインターチェンジ、刈谷谷城の復元、子育て支援施策、女性活躍推進、子どもの貧困対策、教員の勤務負担軽減、放課後児童クラブ

そのほかの取り組み

◆刈谷市議会かりやっこページ開設（平成29年3月）

小中学校の勉強にも使えて、議会を楽しく学べるサイトを開設しました。動画やイラストで解りやすく議会について説明しています。クイズコーナーでは、学校で習う地方自治の仕組みなどに関するクイズを用意し、全問正解すると、議員の当選証書を模した賞状がダウンロードできます。



議会クイズにチャレンジ！！

◆議場システム更新（令和元年5月）

従前システムに不具合が発生したため、議場システムを更新し、令和元年6月定例会から新システムによる運用を開始しました。主な変更点は、画質をアナログからデジタルに変更、既設モニターを大型化（98型モニター設置）、傍聴席にモニターを2台新設した点です。臨場感あふれる議会を傍聴ください。

◆議員研修会を実施

議員の資質向上のため各界から講師を招き、政治倫理や災害時の議会の役割についてなど皆さんに努めました。

- 江藤俊昭氏（山梨学院大学法学部教授）
- 市嶋洋平氏（株）日経BP 社日経ビッグデータ副編集長
- 太田雅幸氏（弁護士）
- 牧慎太郎氏（市町村職員中央研修所副学長）

※肩書は研修時のものです。その他、市議会だよりを音声情報にした「声の議会だより」を市議会ホームページへ公開するなどの情報発信、災害発生時の議会の役割について示した刈谷市議会災害対応マニュアルの策定、議会運営の効率化や活性化に向けた議会のICT化について調査研究する研究会の設置などの取り組みがありました。

編集後記

かけはし

◆今年も本格的な夏の到来となりました。梅雨が明けてお盆も近づき、外出する機会が多くなると思われます。こんなとき、体の疲れは要注意。熱中症や夏バテなどにならないよう、水分補給や良質な睡眠で健康維持に努め、暑い夏を乗り切りたいものです。

◆刈谷市議会では、6月定例会から新しい議場システムを導入しました。画質をアナログ画質からデジタル画質に変更し、ケーブルテレビやインターネットでご覧いただける議会映像が鮮明になりました。また、傍聴席にモニターを2台設置し、議員と理事者とのやりとりや議員が質問の際に使用する資料などの議場の様子をご覧いただけます。その他にも議場に設置されているモニターを大型化し、よりわかりやすい議会へと変わりました。今後も、開かれた議会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。ぜひ、傍聴にお越しください。お待ちしております。

◆刈谷市議会は任期満了に伴い、市議会議員選挙が6月30日に行われました。今号8ページに新しい議員28人が掲載されています。私たち議員は市民の代弁者として、市民の皆様信頼される存在にならなければなりません。刈谷市のさらなる発展のため、議員一同全力で邁進してまいります。

（議会広報委員会）

私たちは市民の代表として市政を推進します

6月30日に選挙が執行され、新議員が決まりました(50音順)

※年齢は令和元年8月1日現在



あげ はり しん いち
揚張 慎一(52歳)
東境町
当選1



い とう ゆき ひろ
伊藤 幸弘(64歳)
松坂町
当選3



いな がき まさ ひろ
稲垣 雅弘(62歳)
半城土町
当選3



う え だ まさ や
上田 昌哉(48歳)
中山町
当選3



う し た きよ ひろ
牛田 清博(60歳)
山池町
当選1



か とう ひろ ゆき
加藤 廣行(70歳)
築地町
当選2



か とう もと き
加藤 幹樹(38歳)
稲場町
当選1



く ず はら ゆう き
葛原 祐季(35歳)
板倉町
当選1



くろ かわ とも あき
黒川 智明(57歳)
井ヶ谷町
当選3



こん どう すみ お
近藤 澄男(57歳)
井ヶ谷町
当選1



さ はら みつ やす
佐原 充恭(54歳)
中山町
当選3



し みず とし やす
清水 俊安(56歳)
小垣江町
当選2



じょうない し づ
城内 志津(48歳)
泉田町
当選1



しらつち み え こ
白土 美恵子(64歳)
高須町
当選6



しん かい まさ き
新海 真規(68歳)
銀座
当選4



すず き きぬ お
鈴木 絹男(58歳)
野田町
当選5



すず き こう じ
鈴木 浩二(56歳)
野田町
当選3



すず き まさ と
鈴木 正人(46歳)
富士見町
当選2



たに ぐち むつ お
谷口 睦生(56歳)
沖野町
当選1



と やま こう いち
外山 鉦一(72歳)
泉田町
当選2



なか じま よし ゆき
中嶋 祥元(56歳)
松栄町
当選3



はち す か のぶあき
蜂須賀 信明(75歳)
一ツ木町
当選6



ふか や ひで き
深谷 英貴(49歳)
池田町
当選1



ほし の まさ はる
星野 雅春(65歳)
高須町
当選7



まつ なが ひさし
松永 寿(58歳)
今川町
当選3



やま さき たか はる
山崎 高晴(63歳)
今川町
当選3



やまもと しもこ
山本 シモ子(65歳)
寿町
当選7



わた なべ たえ み
渡邊 妙美(53歳)
寺横町
当選2

よりよい刈谷を
目指すかり~

